

やよいっ子

- ㊦ やさしく 助け合う子 (心)
 - ㊧ よく学び よく考える子 (頭)
 - ㊨ いきいき元気に活動する子(体)
- ～「凡事徹底」で気持ちのよい学校にしよう～
文責 校長 杉本光史



令和3年2月8日現在 児童数 819名
〒841-0005 佐賀県鳥栖市弥生が丘4丁目329番地 Tel.0942-48-3100 第17号 令和3年2月8日(月)
弥生が丘小学校HP 最新情報満載! URL <https://www.education.saga.jp/hp/yayoigaoka-e/>


2月 全校朝会講話「いちばん大切なこと」

毎日の生活の中で「大切なこと」について、子供たちと一緒に振り返ってみようと思い、アメリカの親子教育の専門家であるドロシー・ロー・ノルトさんという方の「いちばん大切なこと」という詩の中から次の言葉を紹介しました。

16の「大切なこと」

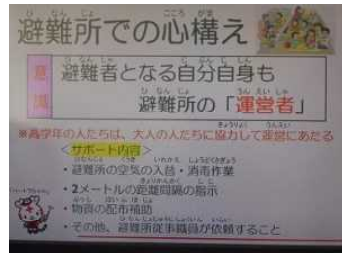
- ①「順番を守ること」
- ②「自分の役割を果たすこと」
- ③「人の役に立つこと」
- ④「やると言ったことはやること」
- ⑤「人といっしょにいる時間を大切にすること」
- ⑥「ルールを守ること」
- ⑦「自分にできることだけを約束すること」
- ⑧「やり始めたことは最後までやりとげること」
- ⑨「本当のことを話すこと」
- ⑩「家族を思う気持ちを伝えること」
- ⑪「間違いや失敗から学ぶこと」
- ⑫「人の過ちは許してあげること」
- ⑬「正しいことをすること」
- ⑭「自分の体を大事にして体によいことを実行すること」
- ⑮「最高の自分になるためのことは惜しまずやること」
- ⑯「自然の美しい世界をしっかりと見つめること」

詩「いちばん大切なこと」(作:ドロシー・ロー・ノルト)より



この16の「大切なこと」をヒントに自分の生活を見直してほしいと思いました。ぜひご家庭でもお子さんの生活を一緒に振り返っていただければと思います。今の自分に足りないこと、もっと大切にしないといけないことが見つかったら、すぐに実行に移して、3学期の残り少ない学校生活が、よりよいものになるようにしてほしいと思います。

避難訓練 (地震対応) 実施



日本赤十字から講師をお招きびして、避難所での注意点や持参した方がよい品物などの話を聞きました。コロナの影響で避難所の生活もずいぶん変化があったようです。避難者であり運営者という言葉が非常に印象的でした。実際の緊急地震速報の警報を聞いた後に、運動場に避難しました。最後に、避難訓練は「自分の命を自分で守れるようになる」ために行っていることを、今回も再確認しました。

県学習状況調査(12月実施)について

12月に4、5、6年生を対象とした佐賀県小・中学校学習状況調査(4、5年生は国語算数、6年生は4教科)が行われました。本校はすべての教科において県の平均を上回っていました。調査結果の概要についてお知らせします。

＜特に良かった点＞

- ・与えられた情報から分かることを説明すること
- ・ことわざ、慣用句などの言葉の意味や使い方
- ・与えられた解き方を使って、別の問題を解くこと
- ・割合

＜十分ではなかった点＞

- ・分数の意味や表し方
- ・グラフから事象の傾向を読み取ること
- ・学校で学習したことを日常生活の中の事象と関連づけて考察すること
- ・話し手の意図をとらえながら聞き、話題に沿った質問をすること

これらの結果をもとに学校では、①相手が何を伝えたがっているかを考えながら聞くこと、②図表などと関連づけて説明させること等を意識させながら学習を進めていきたいと思ひます。

ご家庭でも、①新聞記事、ニュース、学校生活等について家族で話し、しゃべるトレーニングをする、②いつでも、どこでもゲームやスマホではなく、時間や触る場所を決める等に取り組まれるのが効果的です。

成績が上がる子の共通点は、①姿勢がよい、②時間を守る、③挨拶ができる、④ゲームやスマホをする時間や場所を決めている等と言われます。このような習慣を身に付けてほしいと思ひます。

今年も「マナー教室」を実施しました!

田代中校区の各学校は、小中一貫教育の一貫でマナー教室を行っています。今年は、コロナの影響で今回だけになってしまいましたが、1/25～29に全学年で実施しました。個人面接を通して教科「日本語」でも取り扱う礼儀作法を正しく身に付けることもねらいとしています。

みな緊張した様子でしたが、事前に準備や練習をしていて、堂々と礼儀正しく、入退室したり、しっかりと質問に受け答えしたりすることができました。このような緊張する場面は、とてもよい経験となるでしょう。

低中学年は教頭、高学年は校長が面接を行い、一人一人に「夢」を語ってもらいました。夢に大きい小さいはありません。持ち続けることが大切です。誰もが夢や希望、そして目標をもって頑張りたいと願っています。

マナー教室で、どんな夢を語ったか、ご家庭でも是非聞いてみてください。そして、励ましていただければと思います。

